

【評議員会議事録】

日 時：2011年9月20日（火）12：00-13：10

場 所：鹿児島大学郡元キャンパス理学部2号館212号室

出席評議員：家，岡村，海部，佐藤，杉山，須藤，
牧島，嶺重，観山，望月，山田，劉，渡部（以上13名）

欠席評議員：池内，伊藤，井上，奥村，坂田，谷口，筒井（以上7名）

その他，河合副理事長，本原・竹田庶務理事，松尾・田代会計理事，幸村年会理事，宮下事務長が出席した。

なお，岡村理事長と杉山副理事長は評議員を兼任している。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち，出席者が13名で定足数を満たし，本会が成立することが確認された。また議長と署名人が以下のとおり選出された。

議 長：家 正則

署名人：牧島一夫，劉 周強

I-2 前回2011年7月9日の評議員会議事録の確認が資料1に基づいて行われた。

II. 報告

II-1 理事会報告（本原）

本原庶務理事より，前日9月19日に行われた理事会の報告がなされた。

II-2 開催中の年会に関する報告およびそれ以降の年会の進捗状況報告（幸村）

幸村年会理事より，開催中の年会について，急な開催となったにもかかわらず順調に進んでいる旨報告されるとともに鹿児島大学の関係者への謝辞が述べられた。また，今後の年会については2012年秋の年会において日韓合同セッションを行う可能性があることが報告された。これについて，これは元々世界天文年の時，韓国天文学会から國枝前理事長への働きかけがあって始まったものであり，日・韓・台湾・中国4カ国間の合意書も存在しているので積極的に進めて欲しい，日本天文学会レベルでもう少し踏み込んでもいいのではないかと，などの意見が述べられた。

II-3 入退会報告（資料2，本原）

2011年6月11日より2011年9月9日までの間の会員変動が報告された。新入会は正会員18名，準会員11名で，退会者は4名であった。これに対し，最近の会員数は総会員数が3,000名前後でほぼ一定しているが，これがなぜ増えないのかという質問が出された。会員数増減の詳細を本原庶務理事が中心となって調査することとした。

II-4 日本学術会議関連報告（追加資料，海部）

海部評議員（日本学術会議会員）より，学術会議の最近の状況について報告があった。新学術会議会員（第22期，第23期）が決定し10月から活動を始める。連携会員もテコ入れができたと考えている。また，次期会員への申し送り事項をまとめている。

-長期展望：大型計画は総数が43から46に増加した。天文関係ではLCGTとAstro-Hが進んだので，TMT, SPICA, SKAの3つである。

-中規模計画の取りまとめ：先月ヒアリングを行った。

-宇宙空間科学：内閣府宇宙開発戦略本部での議論の経過が全く公開されないのが大きな問題だが，何か出てきたときは学術会議としても対応したいと考えている。

など。

II-5 IAU報告（岡村，資料5）

岡村評議員（日本学術会議IAU分科会委員長）より，IAUの最近の状況について報告があった。

-発展途上国のためのIAUの戦略プランが動き始め，regional officeを日本の国立天文台内に設置することが決まった。ボランティアを募集している

・ -次回北京で開催される第XXVIII回総会に推薦する新会員候補の受付を2011年10月20日より12月25日まで行うので、適任者がいれば情報を流して欲しい。天文月報11月号に掲載しtennetに流す予定。

-日本人の会員名簿の更新を計画しているが、ちょうどIAUも独自に会員名簿の情報更新を始めた。9月8日にIAUから会員に個別にメールが行っているはずなので確認して欲しい。

など。

II-6 世界天文年2009報告書について（渡部）

渡部評議員より、世界天文年2009の日本語報告書が完成したことが報告された。評議員には送付したが、ウェブでも公開している(<http://www.astronomy2009.jp/ja/report/report.html>)ので興味のある方はそちらを見て欲しい。

II-7 年会期間中の募金活動について（追加資料，本原）

本原庶務理事より、東日本大震災復興支援「集まれ！星たち」キャンペーン実行委員より、2011年秋季年会期間中に年会会場で募金活動を行いたいという申し込みがあり、理事会で承認して現在行われていることが報告された。

II-8 非会員の講演登録費改定について（追加資料，本原）

本原庶務理事より、前日の理事会で非会員の講演登録費を一件あたり10,000円（ただし、講演を行う場合は年会参加費は免除）とすることを承認したことが報告された。

II-9 新定款などの改訂案（杉山）

杉山評議員より、天文月報9月号に掲載された新定款案及び各種細則についての会員からの意見が紹介され、それを受けてどのような修正・変更を総会で提案するかが説明された。

III. 議題

議題は特になかった。

次回の評議員会は、2012年1月28日に開催される予定である。

〔資料リスト〕

資料1 前回評議員会

資料2 前回以降の新入・退会等会員の変動

追加資料 日本学術会議関連報告

追加資料 募金活動申込書

追加資料 非会員の講演登録料改定について

2011年10月14日

議長：家 正則 印

署名人：牧島一夫 印

署名人：劉 周強 印